

治療審査委員会申請書類

患者ID : 0

患者氏名	0	生年月日	明治33年1月0日	年齢	0	性別	0																												
診療科		区分	☐ 階病棟 ☐ 外来	申請医師名																															
診断名				Stage		Performance Status																													
告知内容																																			
治療方法	プロトコール名	FOLFIRINOX療法(治癒切除不能な膵癌)				告知Grade																													
投与計画	身長 0 cm 体重 0 kg 体表面積 0 m ² 血清クレアチニン ml/dl Cockcroft-Gault 推算Ccr 性別無し ml/min ※女性は0.85を掛けています																																		
	① 5%糖液 100ml (メイン用本体)																																		
	② ハロセット点滴静注バック0.75mg/50ml + アロカリス235mg 1V + テキサート6.6mg1.5V [9.9mg] 120ml/hr 30分かけて投与																																		
	③ オキサリプラチン 0 mg (85mg/m ²) + 5%糖液250ml 125ml/hr(2時間)																																		
	④ レボホリナート 0 mg (200mg/m ²) + 5%糖液250ml ③終了後 125ml/hr(2時間)																																		
	⑤ イリリテカン 0 mg (180mg/m ²) + 生食250ml ④投与30分後から開始 160ml/hr(90分)																																		
	⑥ フルオウラシル 0 mg (400mg/m ²) + 生食50ml 全開で																																		
	⑦ フルオウラシル 0 mg (2400mg/m ²) + 生食 100 ml (全量100mlとする) 46hrかけて インターバル2週																																		
	内服薬 デカドロン4mg 1回1錠 1日2回 朝・昼食後 3日分 (2-4日目に内服) オランザピンOD錠2.5mg 1回2錠 1日1回 夕食後 4日分 (治療当日から4日間服用)																																		
	＜減量時の投与量(参考)＞																																		
<table><tr><th rowspan="2">投与レベル</th><th rowspan="2">L-OHP</th><th rowspan="2">CPT-11</th><th colspan="2">5-FU</th><th rowspan="2">I-LV</th></tr><tr><th>急速静注</th><th>持続静注</th></tr><tr><td>Level 0</td><td>85mg/m²</td><td>180mg/m²</td><td>400mg/m²</td><td>2400mg/m²</td><td>200mg/m²</td></tr><tr><td>Level 1</td><td>65mg/m²</td><td>150mg/m²</td><td>中止</td><td>1800mg/m²</td><td rowspan="3"></td></tr><tr><td>Level 2</td><td>50mg/m²</td><td>120mg/m²</td><td rowspan="2"></td><td>1200mg/m²</td></tr><tr><td>Level 3</td><td>中止</td><td>中止</td><td>中止</td></tr></table>							投与レベル	L-OHP	CPT-11	5-FU		I-LV	急速静注	持続静注	Level 0	85mg/m ²	180mg/m ²	400mg/m ²	2400mg/m ²	200mg/m ²	Level 1	65mg/m ²	150mg/m ²	中止	1800mg/m ²		Level 2	50mg/m ²	120mg/m ²		1200mg/m ²	Level 3	中止	中止	中止
投与レベル	L-OHP	CPT-11	5-FU		I-LV																														
			急速静注	持続静注																															
Level 0	85mg/m ²	180mg/m ²	400mg/m ²	2400mg/m ²	200mg/m ²																														
Level 1	65mg/m ²	150mg/m ²	中止	1800mg/m ²																															
Level 2	50mg/m ²	120mg/m ²		1200mg/m ²																															
Level 3	中止	中止		中止																															
投与開始日 _____ 年 _____ 月 _____ 日																																			
併用薬の確認	併用禁忌：ティーエスワン 併用注意：フルオウラシル は フェイトインの血中濃度上昇の恐れあり(中毒症状の発現)、 ワルファリンの作用増強させることがある凝固能変動注意																																		
B型肝炎check	HBs抗原 () ⇒ HBc抗体 (), HBs抗体 () ⇒ HBV核酸定量 0.9L.IU/ml ()																																		
予測される副作用	骨髄抑制、高度な下痢・腸炎、腸管穿孔、消化管出血、腸閉塞、間質性肺炎、ショック、アナフィラキシー 肝機能障害、黄疸、急性腎障害、血栓塞栓症、脳梗塞、心筋梗塞、狭心症発作、心室性期外収縮 食欲不振、悪心嘔吐、口内炎、しゃっくり、倦怠感など																																		
備考	※患者の全身状態、UGT1A1遺伝子多型等を熟慮した上で、適応患者の選択を行うこと。 【投与可能条件】 初回 WBC3000/mm ³ 以上、Plt10万/mm ³ 以上 2コース目以降 Neut1500/mm ³ 以上、Plt7.5万/mm ³ 以上 オランザピン; 糖尿病患者に禁忌です ・作用点が重複するため、D2受容体拮抗薬(プリンペラン、ドンペリドン等)との併用は避ける。 ・主な有害事象は眠気のため、睡眠薬との併用や夜間転倒に十分注意する。																																		
採否	☐ 承認 ☐ 再検討 ☐ 不許可																																		

担当委員署名 _____

許可決定日時 _____ 年 _____ 月 _____ 日 有効期限 _____ 年 _____ 月 _____ 日